

中山間地域における取組の特徴

平成 2 8 年 8 月 4 日

農 林 水 産 省

目 次

1. 調査の概要		1
2. 中山間地域における取組の特徴		
（１）取組開始時期		2
（２）活動の組合せ状況		4
（３）面積規模別活動組織数		5
（４）地目別（田、畑、草地別）の取組状況		6
（５）施設別（水路、農道、ため池別）の取組状況		8
（６）各種団体の参画状況		9
（７）構造変化に対応した保全管理の目標の設定状況		11
（８）農村環境保全の取組状況		12

1 調査の概要

H26年度活動実績の分析

(1) 目的

中山間地域における取組の特徴を把握するため、農業地域類型別及び中山間地域等直接支払との重複有無による取組実態を平成26年度実施状況報告書をもとに分析を行う。

【分析項目】

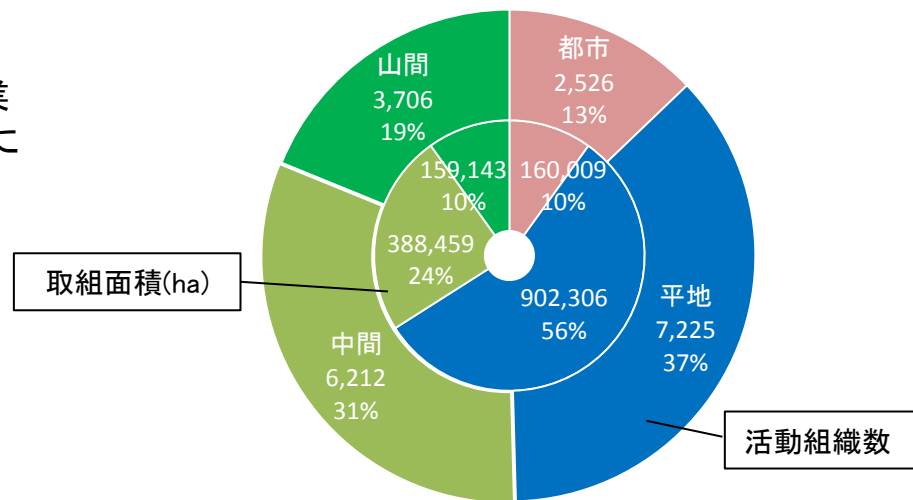
- ・ 取組開始時期
- ・ 活動の組合わせ状況
- ・ 面積規模別活動組織数
- ・ 地目別の取組状況
- ・ 施設別の取組状況
- ・ 各種団体の参画状況
- ・ 構造変化に対応した保全管理の目標の設定状況
- ・ 農村環境保全の取組状況

資料4-2における用語の取扱について

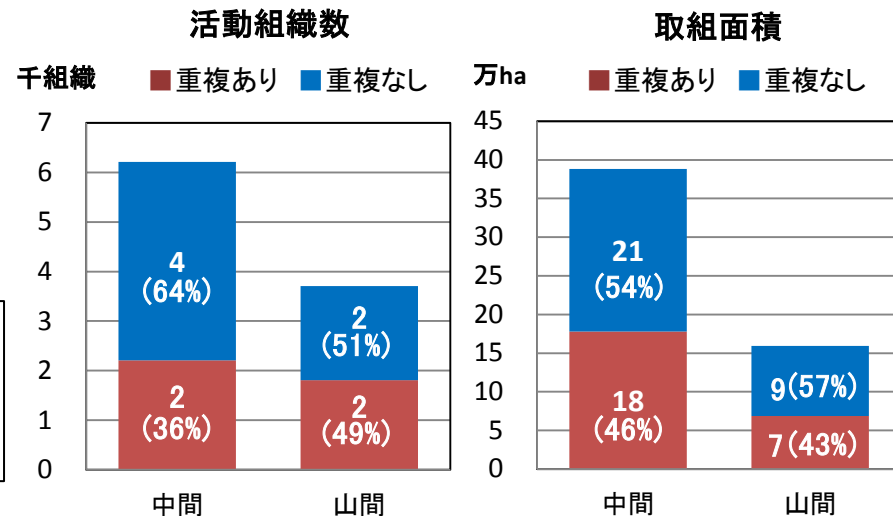
各支払について以下のように省略。

農地維持支払…維持	資源向上支払(共同) …共同
	資源向上支払(長寿命化)…長寿命化

H26年度 農業地域類型別の取組面積及び活動組織数



H26年度 中山間地域等直接支払重複有無別取組状況



2 中山間地域における取組の特徴

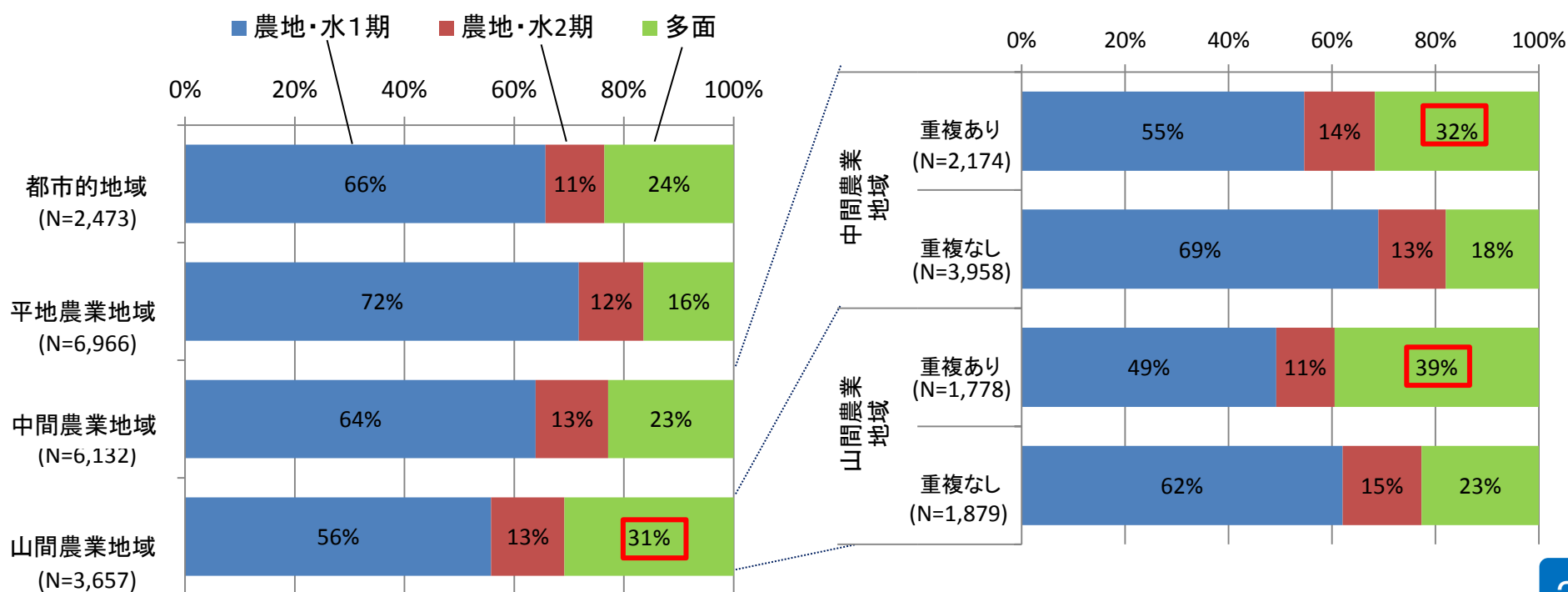
(1) 取組開始時期

1) 対策時期別

- 活動組織の取組開始時期を、農業地域類型別にみると、いずれの農業地域類型も農地・水・環境保全向上対策（農地・水1期）の割合が高く（56%～72%）、ついで多面的機能支払（多面）となっている（16%～31%）。また、山間農業地域は、他の農業地域類型に比べて、多面から開始した割合が31%と高い。
- 中山間地域等直接支払との重複の有無別に比較すると、中間農業地域、山間農業地域とも、「重複あり」は、「重複なし」に比べて多面から開始した割合が高く、それぞれ32%、39%となっている。

取組開始時期（農業地域類型別）

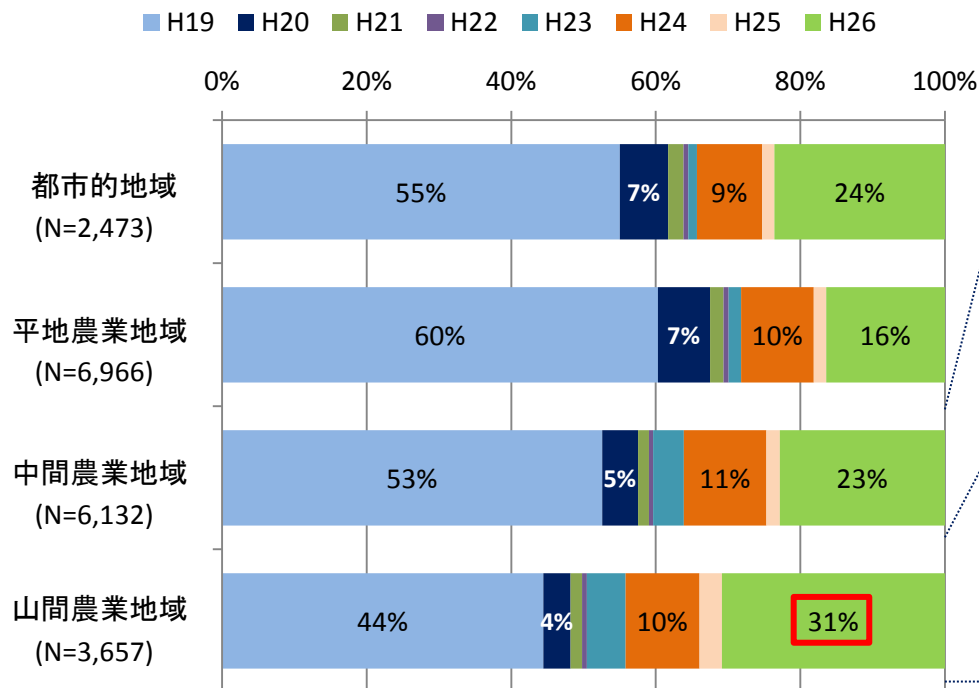
中山間地域等直接支払との重複有無別



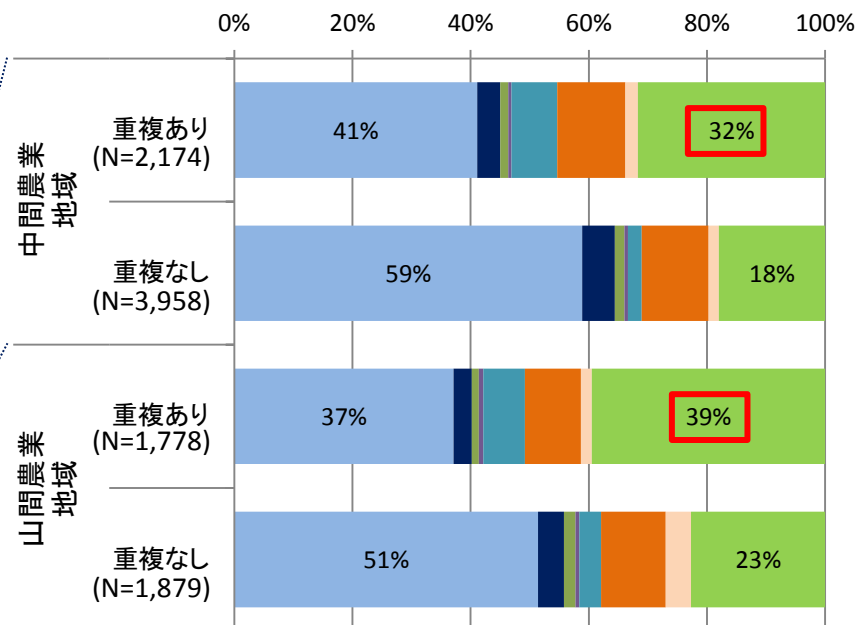
2) 取組開始年度

- 取組開始年度別でみると、いずれの農業地域類型も農地・水1期創設のH19年度開始が最も高く、次いで多面創設のH26年度開始が高い。また、山間農業地域は、他の農業地域類型に比べてH26年度開始が31%と高い。
- 中山間地域等直接支払との重複の有無別に比較すると、中間農業地域、山間農業地域とも「重複あり」は、「重複なし」に比べてH26年度開始がそれぞれ32%、39%と高い。

取組開始年度（農業地域類型別）



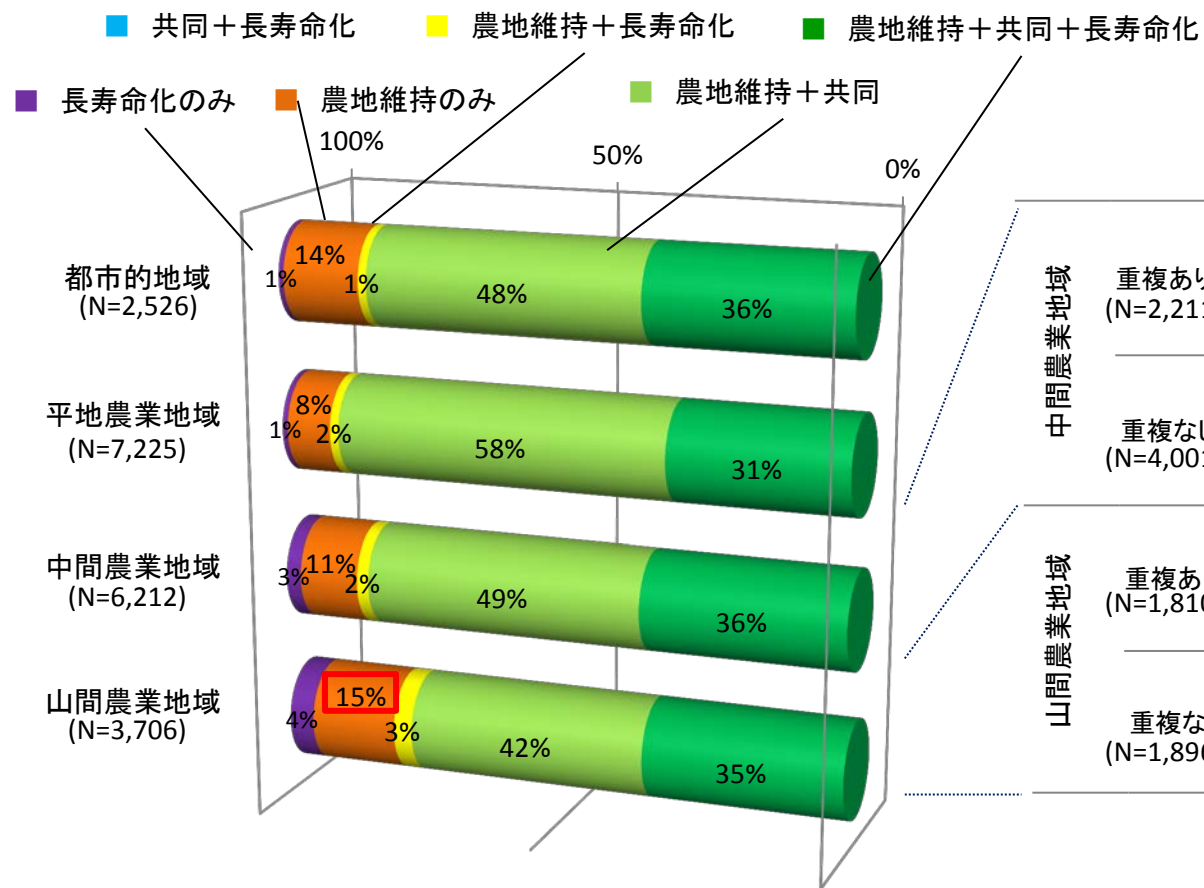
中山間地域等直接支払との重複有無別



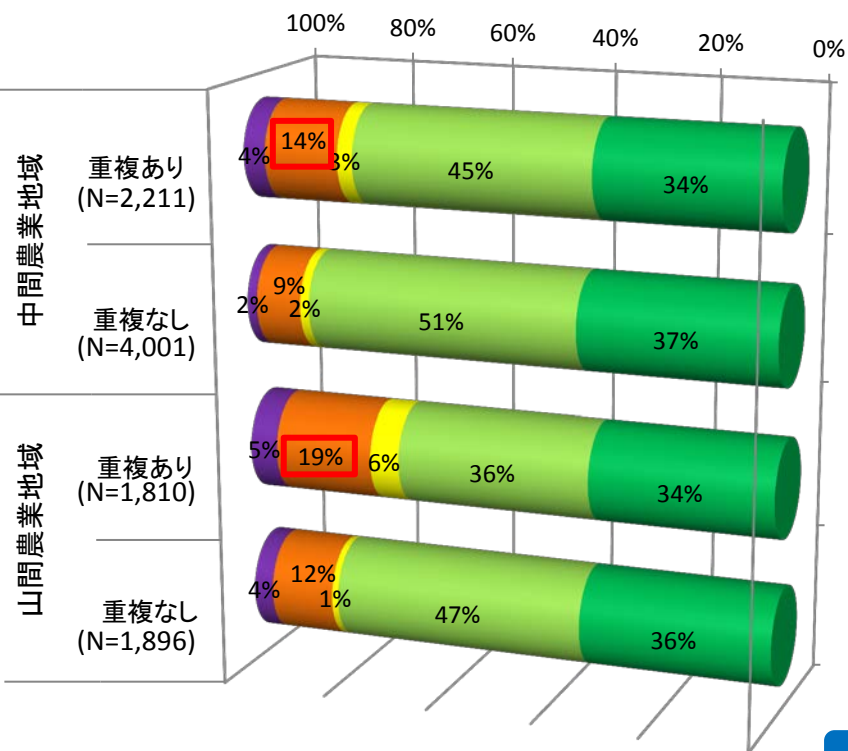
(2) 活動の組合せ状況

- 農業地域類型別に活動の組合せ状況をみると、いずれの農業地域類型においても、農地維持支払と資源向上支払（共同）に取り組んでいる組織の割合が高く、概ね半数を占めている。また、山間農業地域は、他の農業地域類型に比べ、農地維持支払のみに取り組んでいる割合が15%と高い。
- 中山間地域等直接支払との重複有無別に比較すると、中間農業地域、山間農業地域とも、「重複あり」は、「重複なし」に比べて農地維持のみに取り組んでいる割合がそれぞれ14%、19%と高い。

活動組合せ別割合（農業地域類型別）



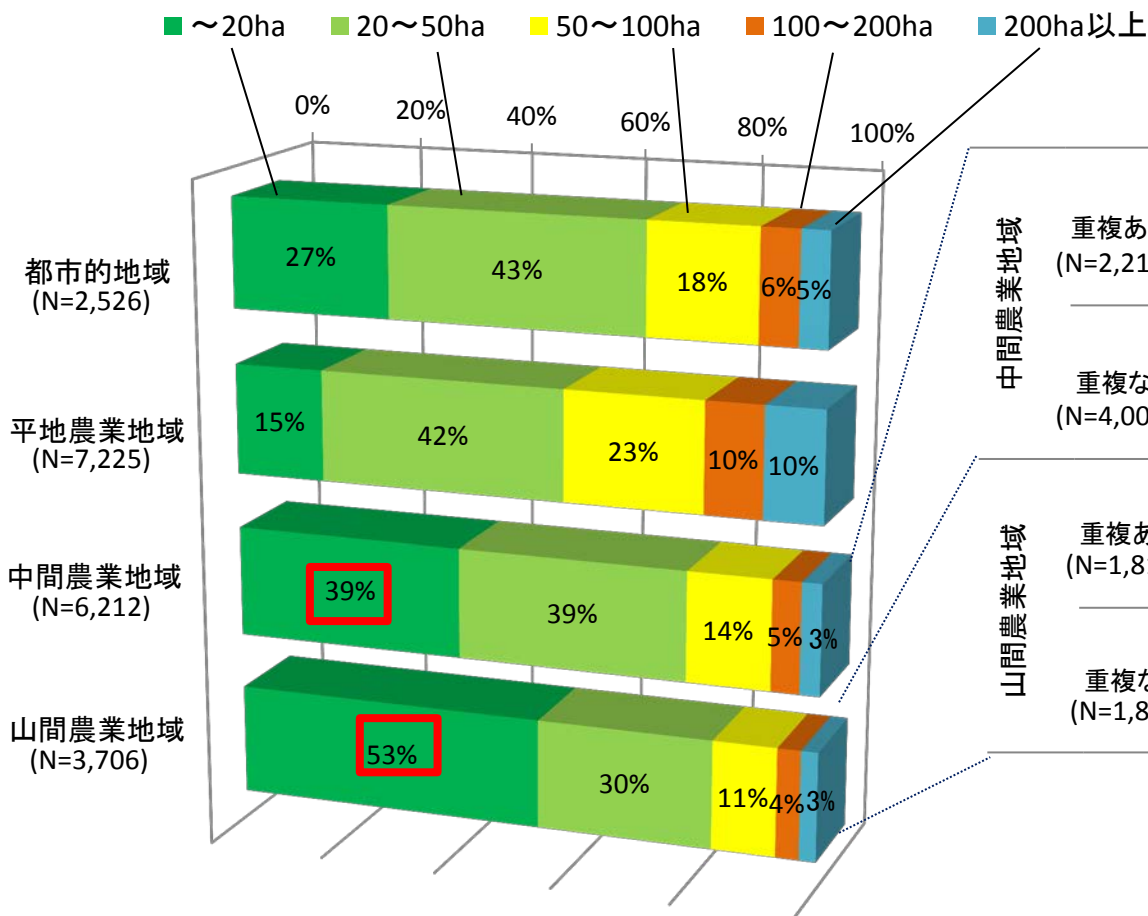
中山間地域等直接支払との重複有無別



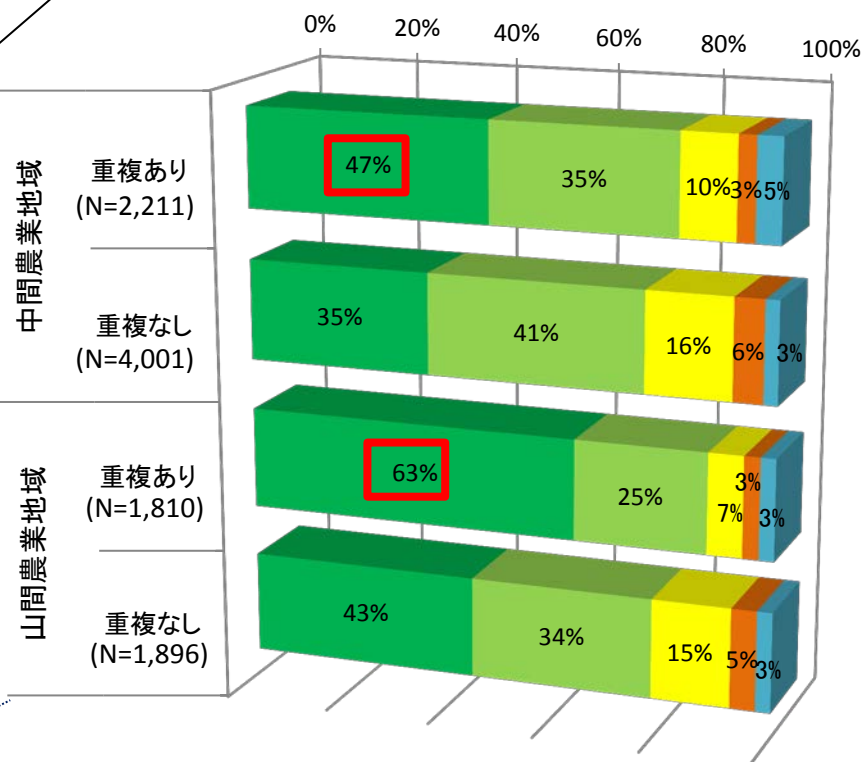
(3) 面積規模別活動組織数

- 活動組織の面積規模を農業地域類型別にみると、中間農業地域、山間農業地域では、それ以外の農業地域類型に比べ、規模の小さい活動組織の割合が高く、20ha未満がそれぞれ39%、53%である。
- 中山間地域等直接支払との重複有無別に比較すると、中間農業地域、山間農業地域とも、「重複なし」に比べて「重複あり」は20ha未満の小規模の割合が高く、それぞれ47%、63%である。

面積規模別割合（地域類型別）



中山間地域等直接支払との重複有無別

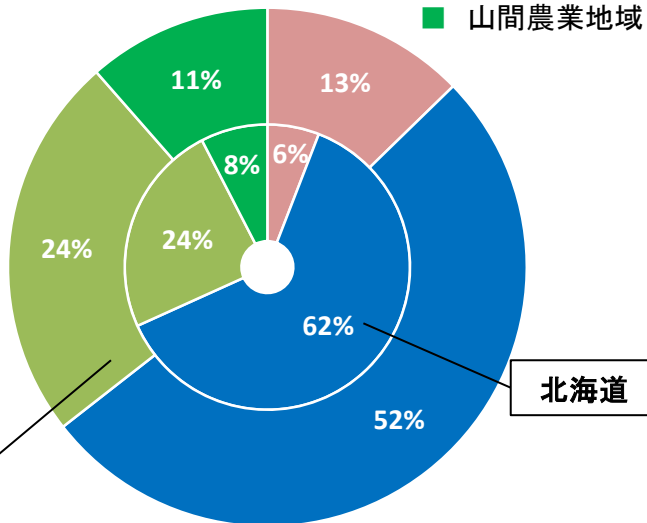


(4)地目別(田、畑、草地別)の取組状況

- 農業地域類型別の活動組織割合についてみると、府県、北海道とも平地農業地域が最も高く、それぞれ52%、62%となっている。中間農業地域と山間農業地域を合わせると、府県が34%、北海道が32%。
- 地目別取組割合を農業地域類型別にみると、府県ではいずれの農業地域類型も水田が8割以上を占めている。北海道では、都市的地域は田が、平地農業地域と山間農業地域は畑が、中間農業地域は草地の割合が高く、農業地域類型で異なっている。

農業地域類型別組織割合

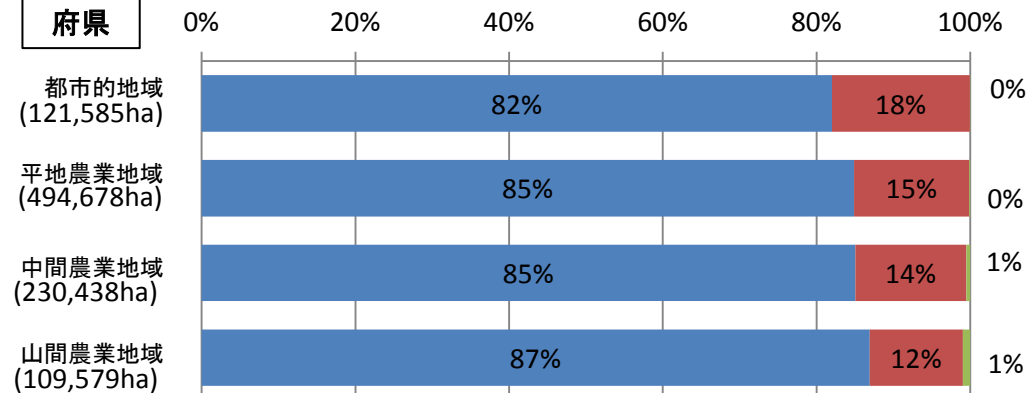
■ 都市的地域
■ 平地農業地域
■ 中間農業地域
■ 山間農業地域



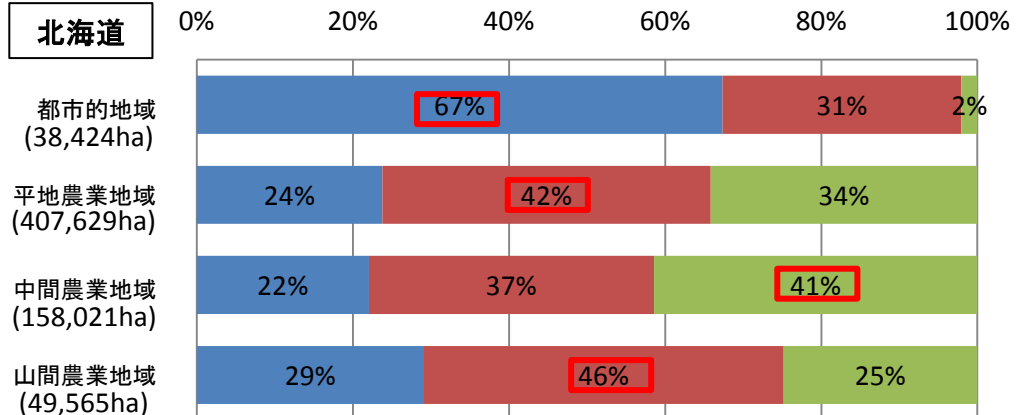
地目別取組割合(農業地域類型別)

■ 田 ■ 畑 ■ 草地

府県



北海道

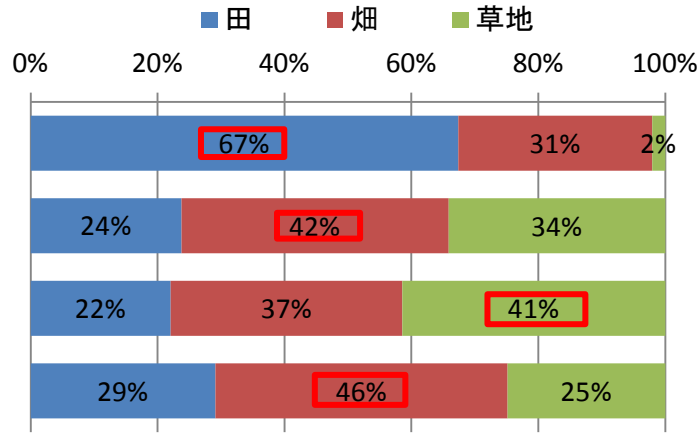


(4)地目別(田、畑、草地別)の取組状況

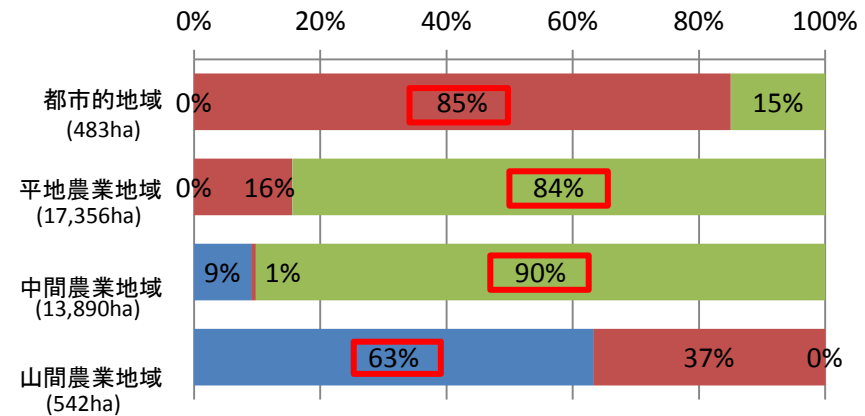
- 北海道について、農地維持支払のみの活動組織に絞ると、都市的地域は畑、山間農業地域は田、それ以外は草
地が割合が高い。
- また、中山間地域等直接支払との重複有無で比較すると、「重複あり」は、「重複なし」に比べて畑の割合が低い。
中間農業地域では、「重複あり」の草地は51%と、「重複なし」の21%に比べて著しく高い。
- さらに、農地維持支払のみの活動組織について、中山間地域等直接支払との重複有無で比較すると、中間農業
地域では、「重複有り」は93%が草地となっている。なお、山間農業地域は「重複あり」の組織はない。

地目別取組割合(農業地域類型別)

北海道

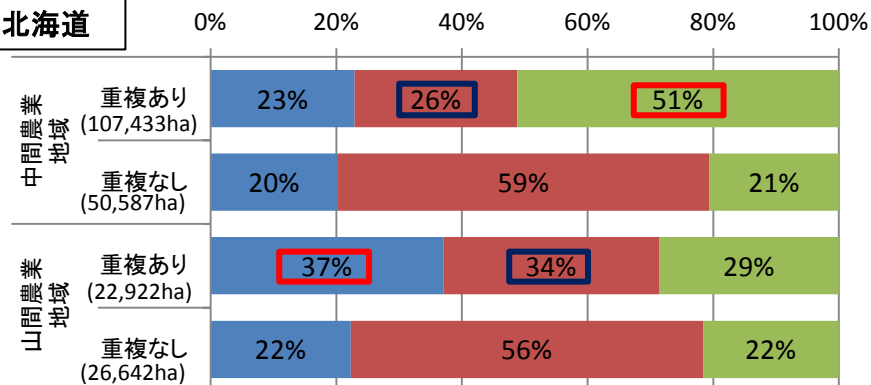


うち農地維持支払のみ

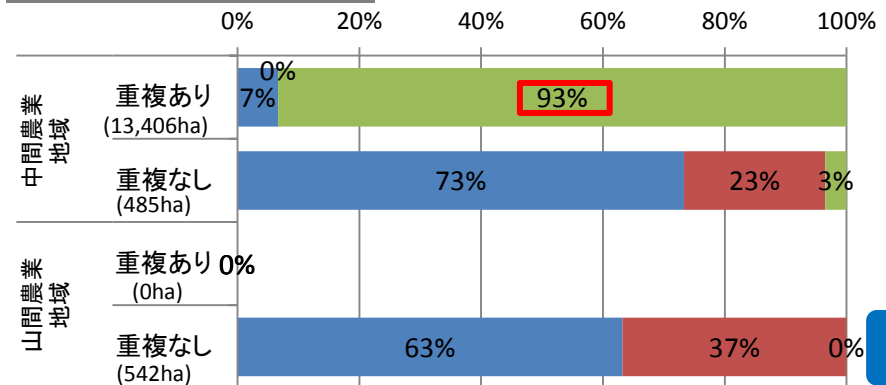


中山間地域等直接支払との重複有無別

北海道



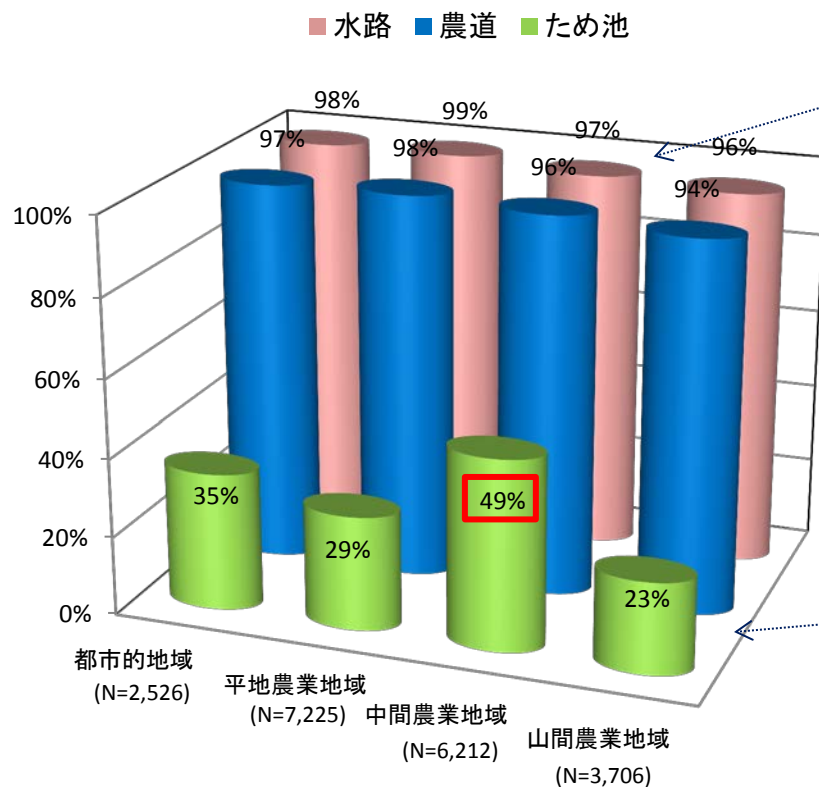
うち農地維持支払のみ



(5) 施設別(水路、農道、ため池別)の取組状況

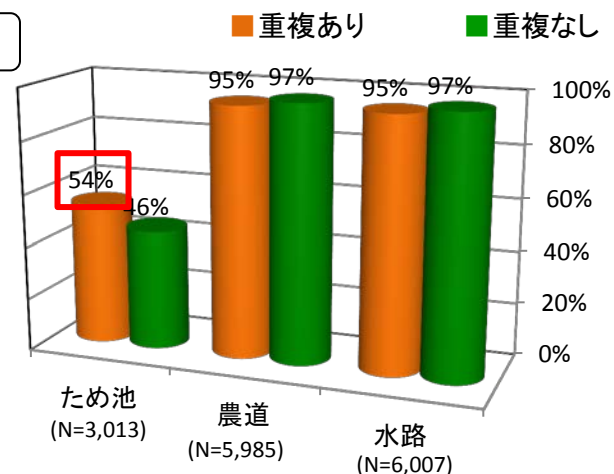
- 対象施設別の取組状況を農業地域類型別にみると、水路、農道の保安全管理を行っている活動組織はすべて94%以上と高い。ため池については、農業地域類型別に有意差があり、中間農業地域は49%と高く、山間農業地域は23%と低い。
- 中山間地域等直接支払との重複有無別に比較すると、中間農業地域においては、「重複あり」が「重複なし」に比べてため池の取組割合が高い。

施設別取組割合(地域類型別)

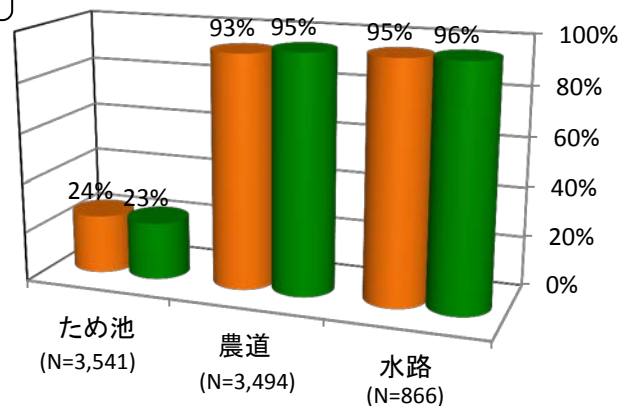


中山間地域等直接支払との重複有無別

中間農業地域



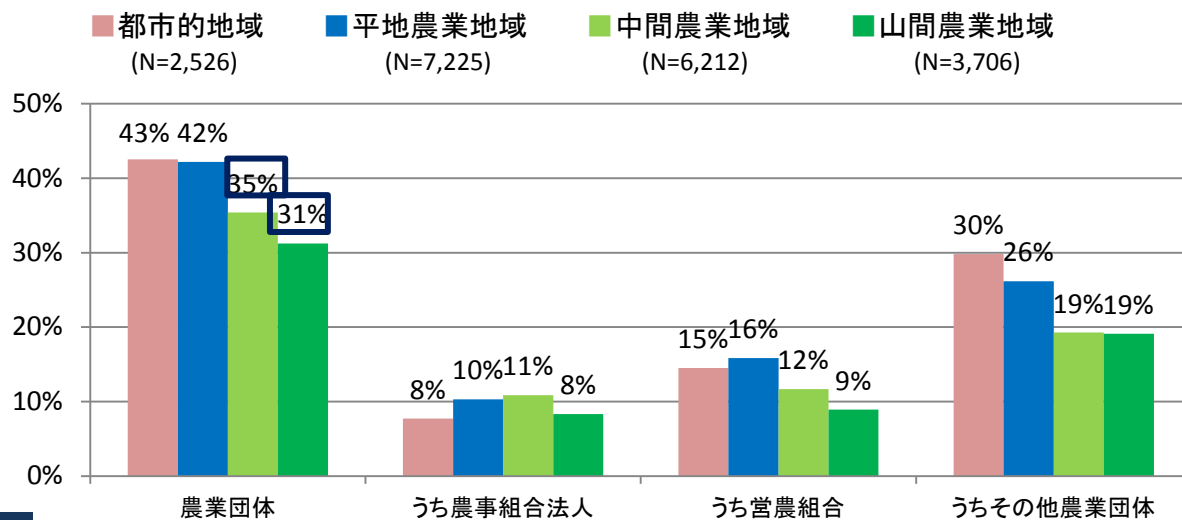
山間農業地域



(6) 各種団体の参画状況 農業団体

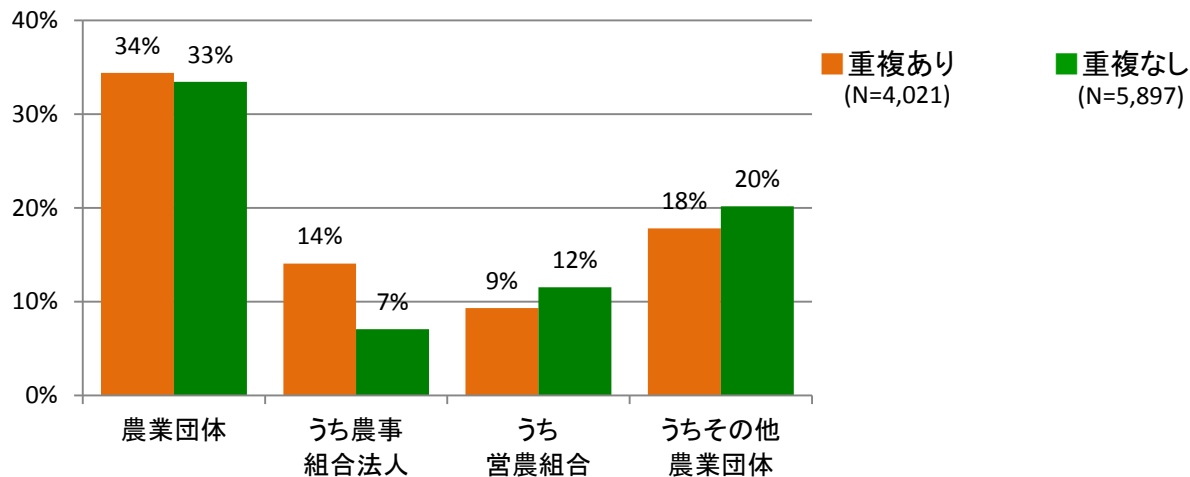
- 活動に参画する各種団体を農業地域類型別にみると、農業団体は、中間農業地域及び山間農業地域（以下、中山間地域という。）が他の農業地域類型に比べて参画割合が低く、それぞれ35%、31%である。
- 中山間地域等直接支払との重複有無別に比較すると、農業団体は、「重複あり」「重複なし」で有意な差はない。

構成員別割合(農業地域類型別)



中山間地域等直接支払との重複有無別

中山間地域

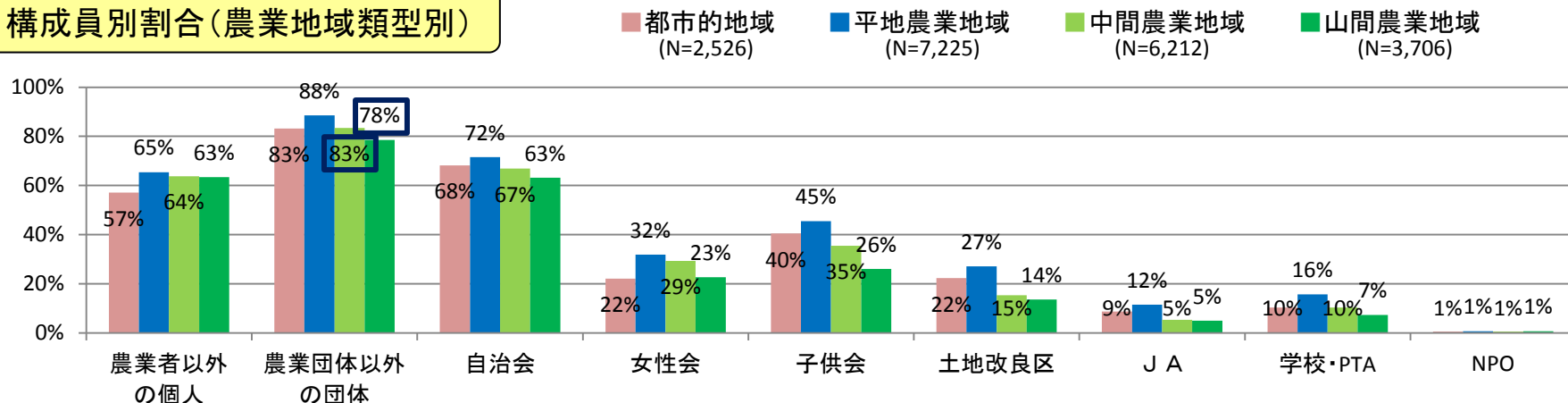


(6) 各種団体の参画状況

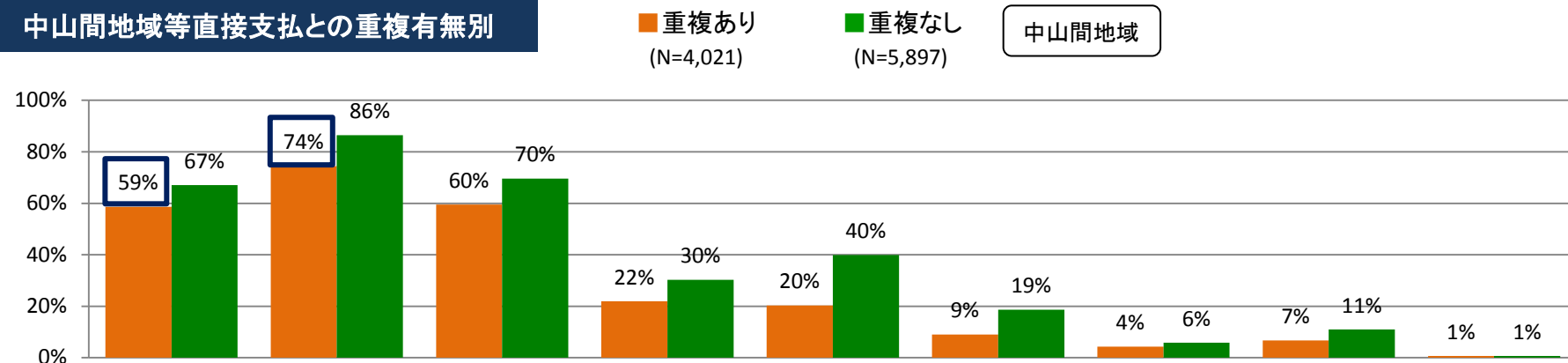
農業者以外の個人・農業団体以外の団体

- 活動に参画する各種団体を農業地域類型別にみると、中山間地域は平地農業地域に比べて農業団体以外の団体の参画割合が低い。
- 中山間地域等直接支払との重複有無別に比較すると、中山間地域は「重複あり」が農業者以外の個人、農業団体以外の団体とも、参画割合が低い。

構成員別割合（農業地域類型別）



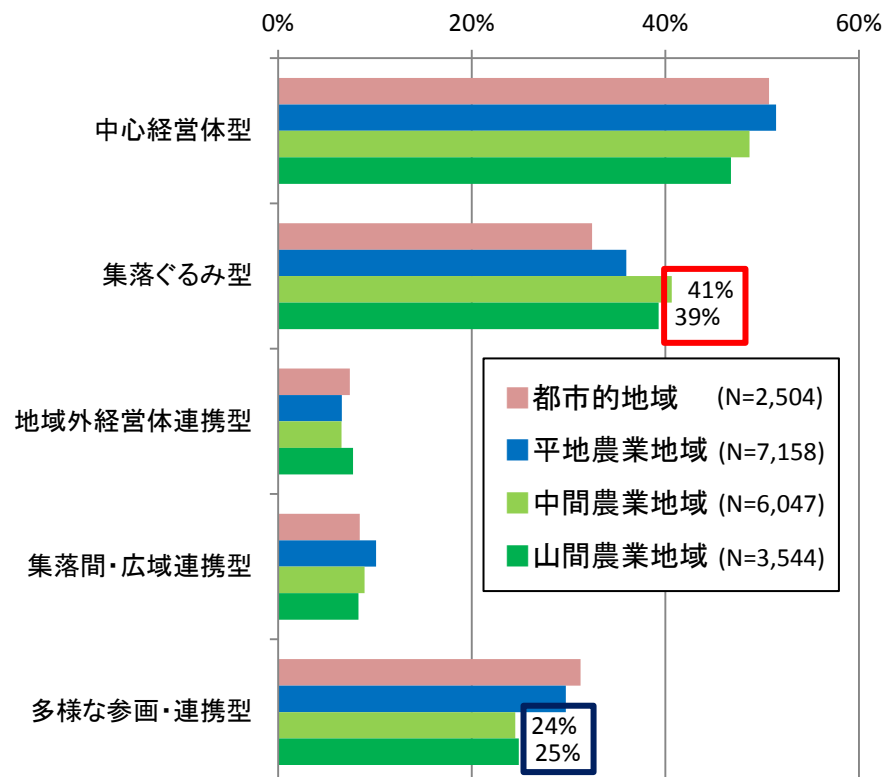
中山間地域等直接支払との重複有無別



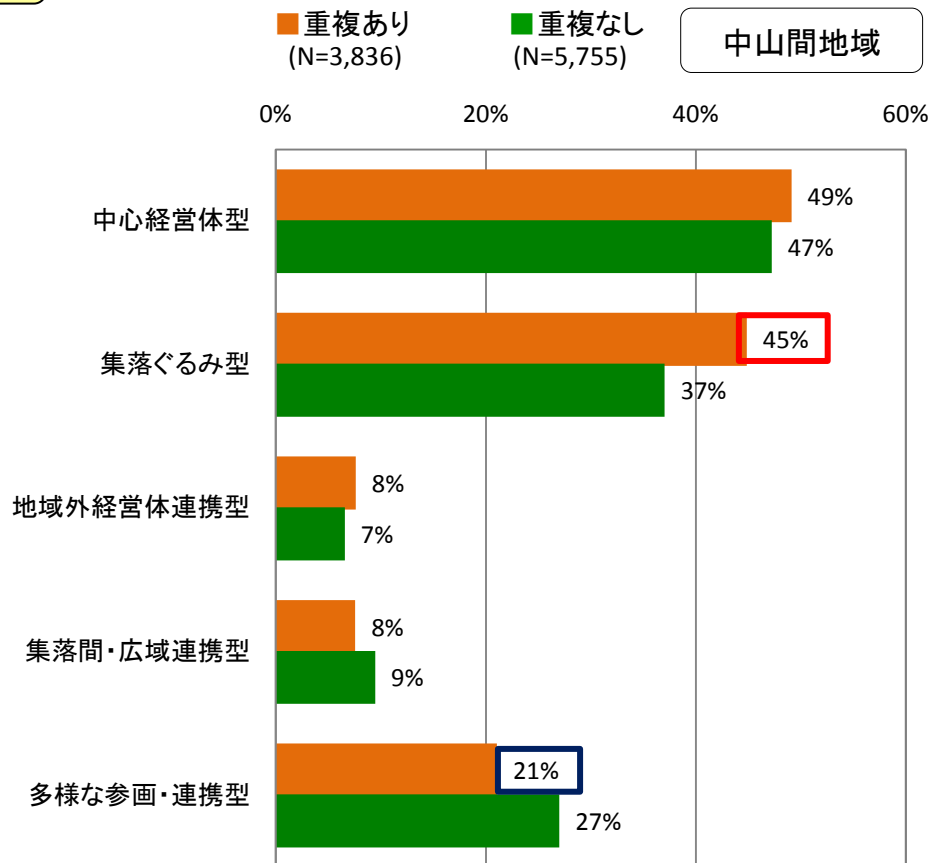
(7) 構造変化に対応した保全管理の目標の設定状況

- 『構造変化に対応した保全管理の目標』について、農業地域類型別にみると、中間農業地域及び山間農業地域は、他の農業地域類型に比べて「集落ぐるみ型」の割合が高く、「多様な参画・連携型」の割合は低い。
- 中山間地域において、中山間地域等直接支払との重複有無別に比較すると、「重複あり」は「重複なし」に比べ、「集落ぐるみ型」は高く、「多様な参画・連携型」は低い。

構造変化に対応した保全管理目標別割合（農業地域類型別）



中山間地域等直接支払との重複有無別



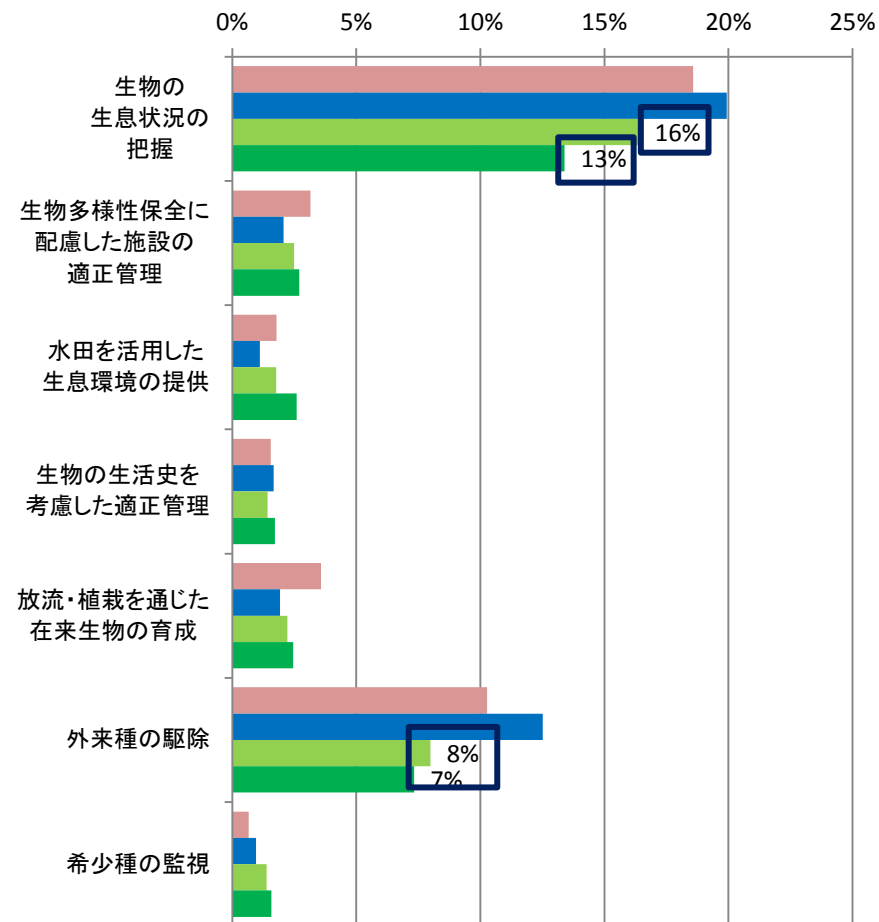
- ① 中心経営体型…地域内の中心経営体の育成・確保、農地集積を図り、中心経営体との役割分担や労力補完により保全管理を図る
- ② 集落ぐるみ型…集落営農組織の構築・充実等を図り、集落を基礎とした農業生産体制の整備と合わせた地域ぐるみの保全管理を図る
- ③ 地域外経営体連携型…地域外の農業生産法人や認定農業者等への農地集積を図り、地域外の経営体との協力・役割分担により保全管理を図る
- ④ 集落間・広域連携型…広域的な農地利用の調整、近隣集落との連携、旧村や水系単位での連携を図り、集落間の相互の労力補完や広域的な活動により保全管理を図る
- ⑤ 多様な参画・連携型…地域住民の参画、地域外の団体や都市住民等との連携を図り、地域外を含め多様な地域資源管理の担い手の確保により保全管理を図る

(8) 農村環境保全の取組状況(生態系)

- 農業地域類型別に、『生態系保全』の取組についてみると、中間農業地域及び山間農業地域は、他の農業地域類型に比べて「生物の生息状況の把握」、「外来種の駆除」の取組割合が低い。
- 中山間地域において、中山間地域等直接支払との重複有無別に比較すると、「生物の生息状況の把握」は「重複あり」の取組割合が低く、「外来種の駆除」は「重複なし」の取組割合が低い。

生態系保全の取組別割合（農業地域類型別）

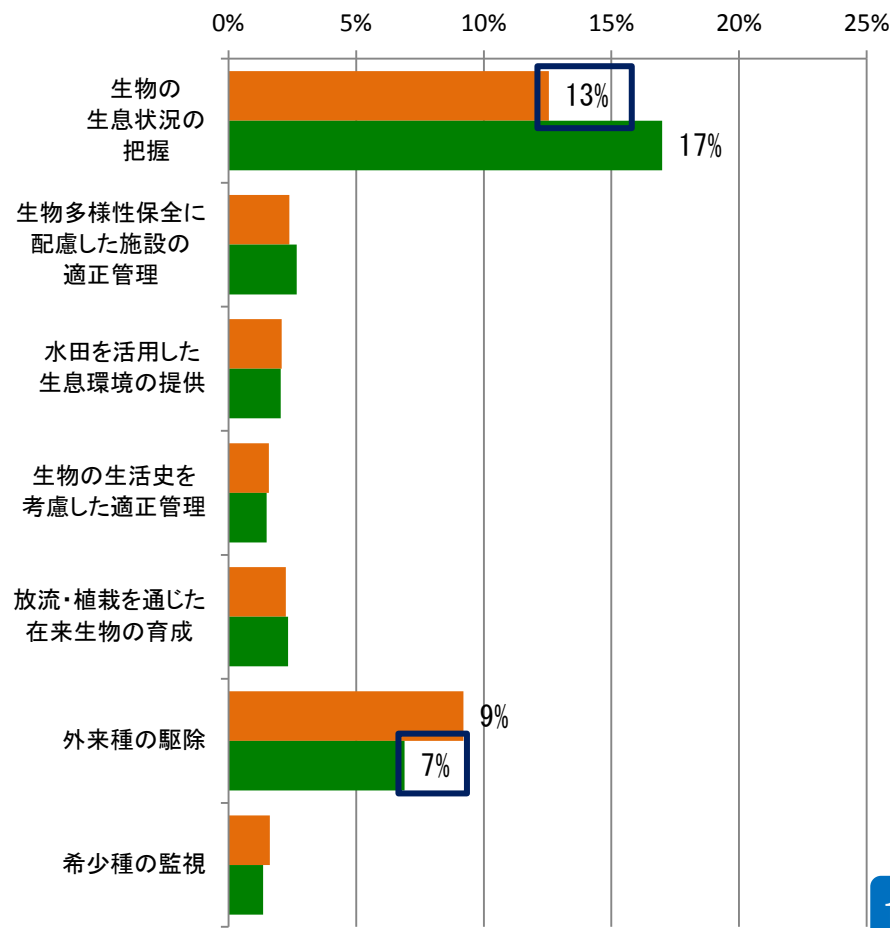
■ 都市的地域 (N=2,121)
 ■ 平地農業地域 (N=6,474)
 ■ 中間農業地域 (N=5,256)
 ■ 山間農業地域 (N=2,851)



中山間地域等直接支払との重複有無別

■ 重複あり (N=3,021)
 ■ 重複なし (N=5,086)

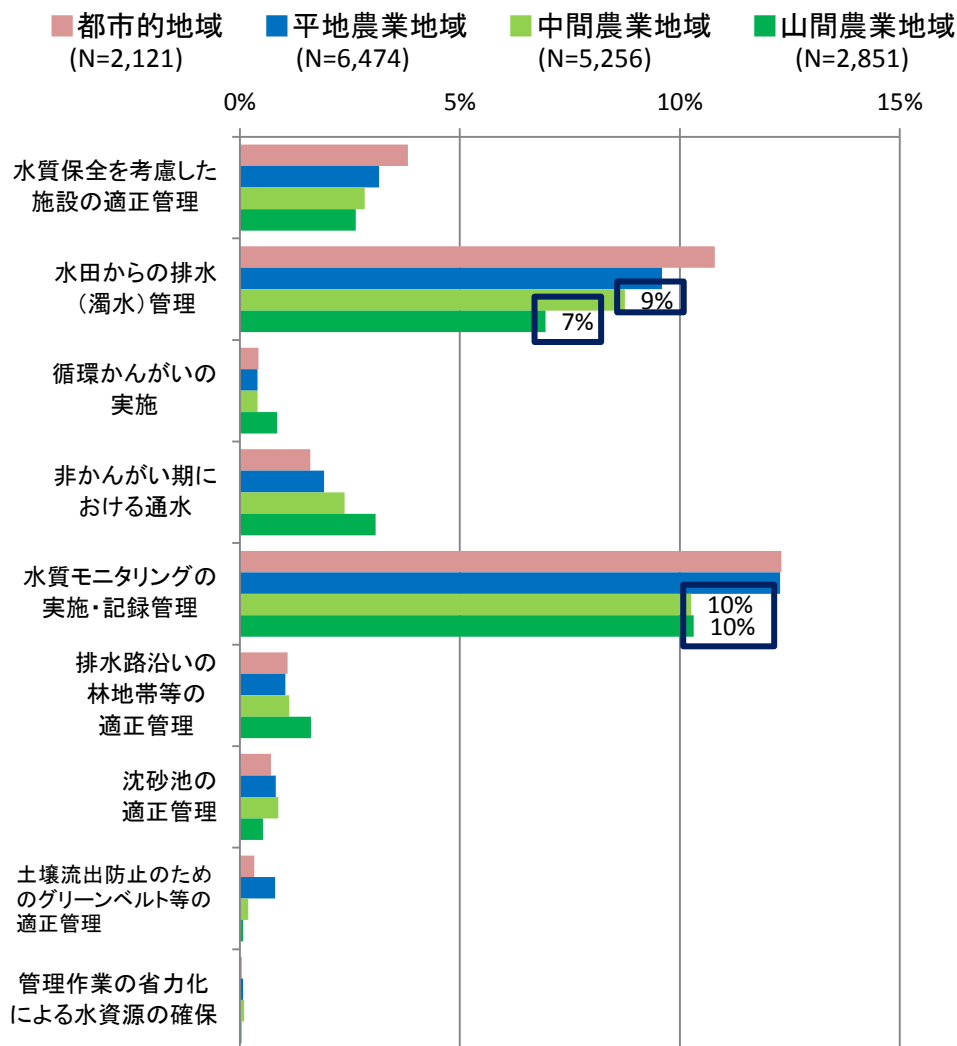
中山間地域



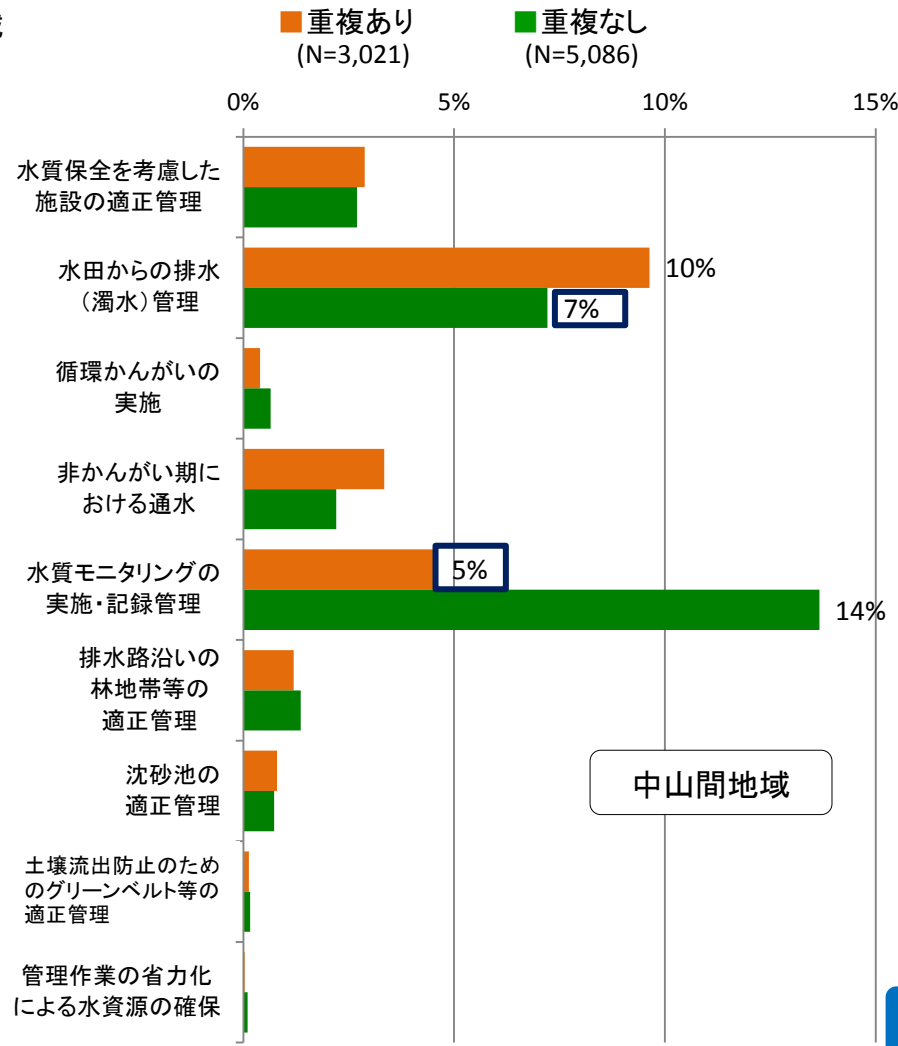
(8) 農村環境保全の取組状況(水質)

- 農業地域類型別に、『水質保全』の取組についてみると、中間農業地域及び山間農業地域は、他の農業地域類型に比べて「水田からの排水(濁水)管理」及び「水質モニタリング・記録管理」がやや取組割合が低い。
- 中山間地域について、中山間地域等直接支払との重複有無別に比較すると、「水田からの排水(濁水)管理」は「重複なし」の取組割合が低く、「水質モニタリング・記録管理」は「重複あり」の取組割合が低い。

水質保全の取組別割合(農業地域類型別)



中山間地域等直接払との重複有無別

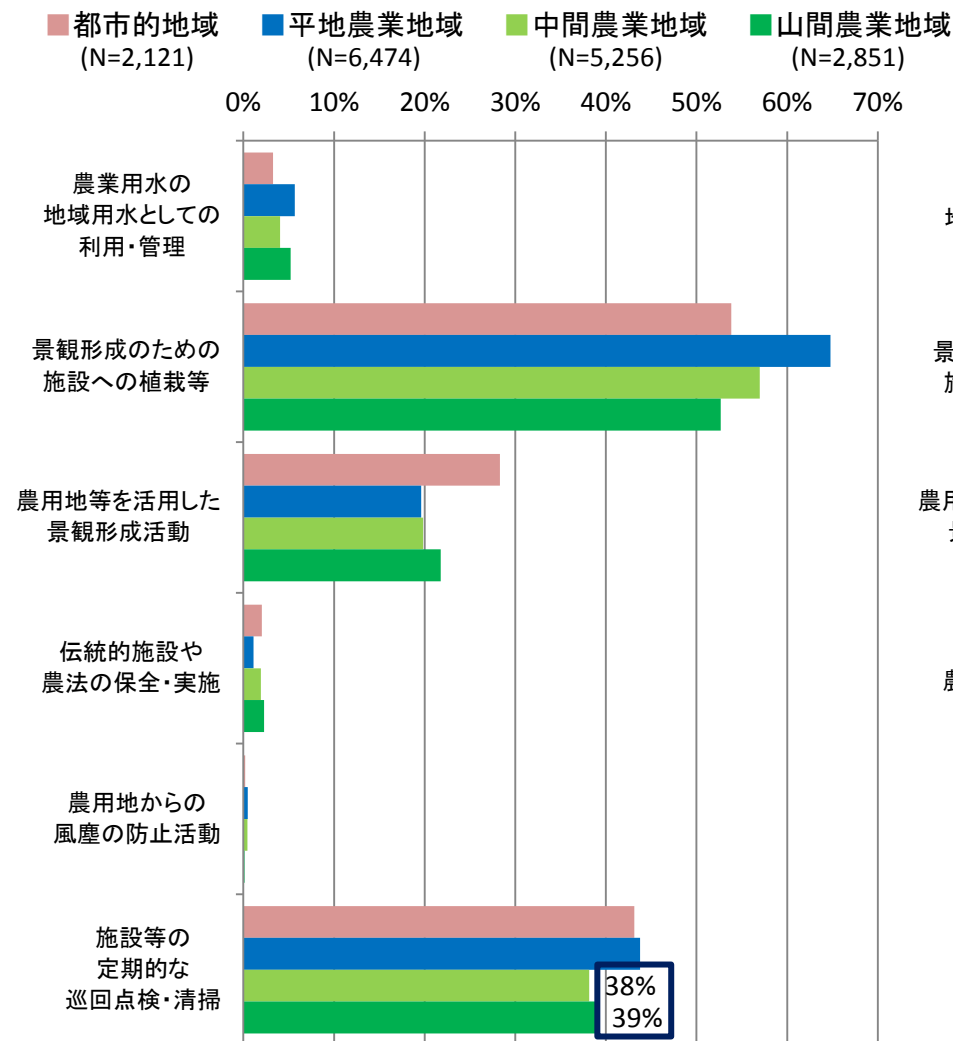


中山間地域

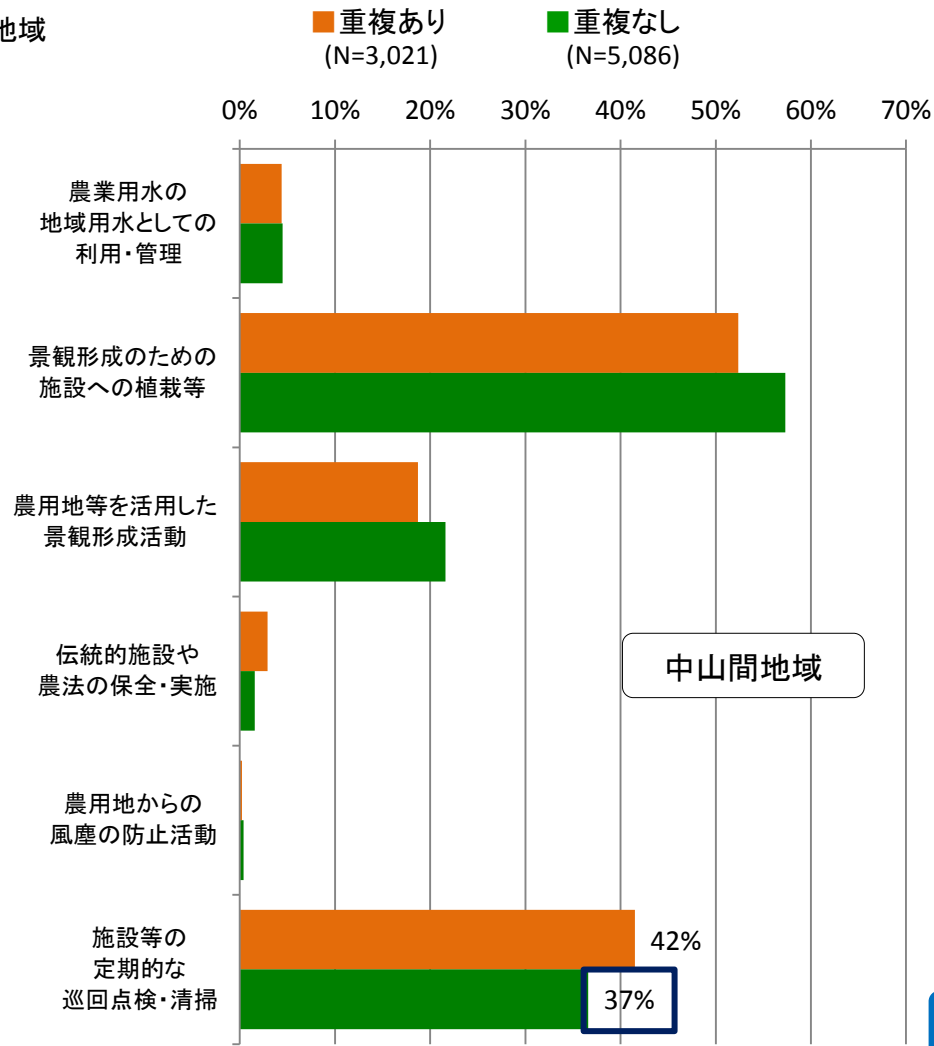
(8) 農村環境保全の取組状況(景観)

- 農業地域類型別に、『景観形成』の取組についてみると、中山間地域は他の農業地域類型比べて「施設等の定期的な巡回・点検・清掃」の取組割合が低い。
- 中山間地域等直接支払との重複有無別に比較すると、「施設等の定期的な巡回・点検・清掃」は、「重複なし」の取組割合が低い。

景観形成の取組別割合(農業地域類型別)



中山間地域等直接払との重複有無別

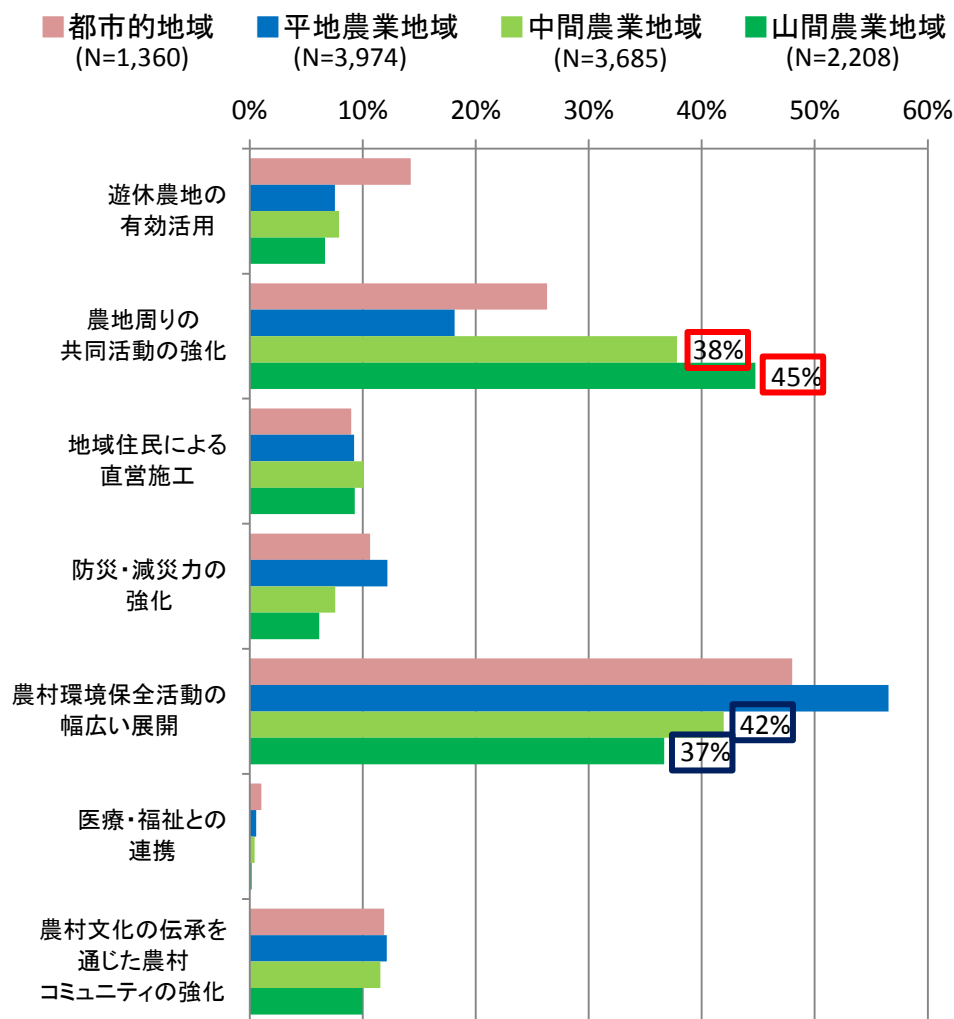


中山間地域

(8) 農村環境保全の取組状況(多面的機能増進活動)

- 農業地域類型別に、『多面的機能の増進を図る活動』について比較すると、中山間地域において、「農地周りの共同活動の強化(鳥獣害防止対策等)」の取組割合が高く、「農村環境保全活動の幅広い展開」の取組割合は低い。
- 中山間地域について、中山間地域等直接支払との重複有無別にみると、「農地周りの共同活動の強化(鳥獣害防止対策等)」は「重複あり」の取組割合が高く、「農村環境保全活動の幅広い展開」は「重複あり」の取組割合が低い。

多面的機能の増進を図る活動(農業地域類型別)



中山間地域等直接支払との重複有無別

